



17

しきみち 四季の道

三重県鈴鹿市西条町

鈴鹿市は、三重県の中北部に位置し、東は伊勢湾に臨み、西は鈴鹿山脈で滋賀県と接し、市のほぼ中央部を鈴鹿川が貫流している。市内には、数多くの古墳や遺跡があるほか、古代史にゆかりの地が多い街である。〔文化・観光〕鈴鹿国定公園、伊勢の海県立公園、鈴鹿サーキット

鈴鹿市では区画整理事業により、市街地に隣接している西条地区に「四季の道」散策道を創設した。

周辺には、市立図書館、市立文化会館などの施設のほか、神戸城などの史跡があり文化ゾーンを形成している。散策道は全体を四つの季節に分け、それぞれの場所に四季の花を植え、人々がゆっくり草花を觀賞できるように、各箇所にポケットパークを設置してある。とくに夏ゾーンには水辺をつくり、子供たちが水遊びを楽しめるようになってい

散策道にみられる水と緑のハーモニーは、人々のくらしの中にうるおいを与え、心のオアシスとして市民に親しまれている。

